



術中麻薬および筋弛緩薬の取り扱いについて

手術で使用した麻薬を返却する際の麻薬施用票への記載内容につきまして、以下に注意事項をまとめましたのでご確認ください。

先付年月日 施用年月日	
麻薬施用者番号 第 〇〇〇〇〇 号	診療科 施用医師名
レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」(A) 5V 1日1回	
施用量	① (ml、レミフェンタニルはmg)
残量	② (ml、レミフェンタニルはmg)
未開封返却量	③ (A・V)
開封したが使用しなかった量	※該当する場合のみ記載 (A・V)
開封したが使用しなかった理由	☐ 開封後 状態変化のため施用中止 ☐ その他 ()

実際に施用した
量を記載

シリンジの
残液および
未使用アンプル
orバイアルも含
めた残量を記載

未開封アンプル
orバイアルの
数量を記載

- ・施用後の空アンプルや空バイアルは破棄せず、残液・施用票とともに返却をお願いします。
- ・一度記載いただいた内容を修正する場合は、必ず、処方医の訂正印もしくは署名が必要です。
- ・記載事項に不備があった場合はOPE担当よりご連絡を差し上げますのでご対応をお願いいたします。

日中対応・手術室担当薬剤師PHS：8838
当直対応・薬剤部当直PHS：6888

※筋弛緩薬(ロクロニウム、スキサメトニウム等)につきましても、残液が入ったシリンジと空バイアルを合わせて返却をお願いします。